翔け！多久高校 Vol 17 School Topics

■問い合わせ　佐賀県立多久高等学校　☎75－3191

佐賀県立多久高等学校の旬な話題などをご紹介します。

BASKETBALL（バスケットボール男子）

▶男子部員のみなさん

バスケットボール部男子は部員17人（２年12人、１年５人）。キャプテンを務めるフォワードの原田祐輔さん（２年）を中心にチームをまとめ、試合ではガードの山口祐輝さん（２年）を中心に“走り負けない！”を合言葉にスピードとチームワークで勝負します。

監督の釘本聡子先生は「まずは、礼儀！スポーツマンらしく育てたい。基本をしっかり身につけ、スピードと運動量が豊富な、走れるチームを目指します！」とチームの方針を語りました。11月に行われた新人戦では、初戦を嬉野高校と対戦し、一回戦を突破。15日に行われた龍谷高校戦は60対36の結果でした。

キャプテンの原田さんは『監督からは「予想以上の得点で、声も出ていた」と言ってもらえました。相手チームのスリーポイントが何度も決まったことやディフェンスのチェックなど課題が見えました』と新人戦を振り返りました。

～部活動風景～

◀キャプテンの原田さん。「最近では、チーム全体の運動量も上がってきて動きが良くなっています。チームの雰囲気もいいです」と手ごたえを掴んだ様子でした。

▶（左から）パワーフォワードの山口怜大さんと、シューティングガードの百武優希さん

▲５対５での実戦形式の練習風景

▲指導にあたる釘本監督

BASKETBALL（バスケットボール女子）

▲各ポジションの動きを確認する実戦形式での練習の様子

～部活動風景～

▲（左から）指示とボール運びがポイントのガード担当の都留千尋さんと、フォワードサポートのシューター担当の吉岡茜里さん

▶キャプテンの副島さん

▲ディフェンスに見立てた椅子を使ってポジションの流れを確認する部員たち

▶女子部員のみなさん

バスケットボール部女子は部員13人（２年６人、１年７人）。キャプテンを務める副島春花さん（２年）を中心にチームをまとめ、試合ではガード、フォワード、センターをこなす都留千尋さん（１年）を中心に「チームのスタイルやプレー内容」で「まずは一勝！」をテーマに取り組んでいます。

監督の進藤増穂先生は「やるからには勝つための部活！の方針で取り組んでいます。一生懸命に取り組むほど、バスケットで汗を流した高校生活がいい思い出となります」と語りました。

11月に行われた新人戦では、１回戦を突破し、15日に行われた佐賀東高校戦は121対31の結果でした。

キャプテンの副島さんは結果を受けて「声を出して指示を出すことや各ポジションでチームワークを発揮することが課題です」と今回の大会を振り返りました。